

県内総合

建設情報

Iwate

発注者指定型は9件予定

県土整備部ICT活用工事21年度は28件の見通し

県土整備部は、21年度のICT活用工事発注予定を公表した。28件の発注が予定されており、このうち発注者指定型は9件。発注者指定型の第一弾として公告が見込まれるのは、県南広域振興局土木部管内の「一般県道前沢北上線ほか六原地区ほか舗装補修工事」と「一般国道343号ほか正法寺地区ほか舗装補修工事」で、5月中の公告予定となっている。

県のICT活用工事は、▽三次元起工測量▽三次元設計データ作成▽ICT建設機械による施工▽三次元出来形管理等の施工管理▽三次元データの納品—という建設生産プロセスの全てにおいて、ICT技術を全面的に活用するもの。県土整備部では建設現場の生産性向上の推進を目指し、17年度から試行を開始している。

対象となる工種を見ると、当初は土工からスタートして、同年10月から舗装工に拡大。現在はこの2工種に加えて、河川浚渫工、地盤改良工、法面工、付帯構造物設置工、舗装工(修繕工)、浚渫工(港湾)、基礎工(港湾)、ブロック据付工(港湾)も対象となっている。

20年度までは受注希望型で実施しており、県内でもICT活用工事の実績が積み上がってきたことに加えて、東北管内でも発注者指定型の導入が拡大していることなどから、21年度から発注者指定型を導入している。発注者指定型におけるICT施工に掛かる経費の取り扱いを見ると、積算の歩掛りで設定がある分は当初より盛り込んで設計計上する。3D起工測量や3D設計データ作成などについては、見積もりを取って検討した上で変更時に設計計上する。工事成績での加点は行わず、受注者がICT施工に取り組めなかった場合は減点する。

21年度に発注が予定されている発注者指定型は9件で、工種別の内訳を見ると、土工5件、舗装工2件、付帯構造物設置工2件。概算額別では、1億円以上5億円未満が7件、1億円未満が2件。

21年度に発注が予定されているICT活用工事は以下の通り。工事名に続き①工事種別②工事場所③工期④工事概要⑤公告予定月⑥

発注方式⑦概算額(税込み)⑧ICT種別

〈盛岡広域振興局土木部〉

▽一般国道282号一本木バイパス道路改良(その2)工事①土工工事②滝沢市一本木地内③未定④道路改良約500m⑤9月⑥発注者指定型⑦1億円以上5億円未満⑧ICT土工

▽一般河川松川筋川崎地区河川改修その4工事①土工工事②盛岡市川崎地内③未定④護岸工1式⑤6月⑥発注者指定型⑦1億円以上5億円未満⑧ICT土工

▽主要地方道紫波江繋線ほか星山地区道路道路改良工事①土工工事②紫波町星山地内③未定④道路改良1式⑤6月⑥受注者希望型⑦2500万円以上5000万円未満⑧ICT土工

▽一般河川滝名川筋ほか下川原地区ほか河道掘削立木伐採工事①土工工事②紫波町南日詰下川原地内ほか③未定④河道掘削1式、立木伐採1式⑤7月⑥受注者希望型⑦2500万円以上5000万円未満⑧ICT土工

〈岩手土木センター〉

▽一般河川北上川筋川原木地区河川改修(その4)工事①土工工事②岩手町字川原木地内③240日間④河川用ブロック積750㎡、河川土工1式⑤5月⑥受注者希望型⑦1億円以上5億円未満⑧ICT土工

〈県南広域振興局土木部〉

▽一般県道前沢北上線ほか六原地区ほか舗装補修工事①舗装工事②金ヶ崎町六原地内ほか③未定④施工延長2800m、路上路盤再生工1万9600㎡⑤5月⑥発注者指定型⑦1億円以上5億円未満⑧ICT舗装工

▽一般国道343号ほか正法寺地区ほか舗装補修工事①舗装工事②奥州市水沢正法寺地内ほか③未定④施工延長1100m、路上路盤再生工7700㎡⑤5月⑥発注者指定型⑦1億円以上5億円未満⑧ICT舗装工

〈遠野土木センター〉

▽一般河川猿ヶ石川筋安居台地区河川改修(その12)工事(仮名)①土工工事②遠野市安居台③未定④河道掘削1式、築堤工1式、樋管工1式⑤8月⑥発注者指定型⑦

ニュースのお知らせ

〒020-0015 盛岡市本町通3-9-33
本社編集部へ
TEL (019) 623-8201
FAX (019) 623-8204

1億円未満⑧ICT土工

▽一般河川猿ヶ石川筋安居台地区河川改修(その13)工事(仮名)①土工工事②遠野市安居台③未定④河道掘削1式⑤8月⑥発注者指定型⑦1億円未満⑧ICT土工

〈沿岸広域振興局土木部〉

▽尾崎白浜の沢(3)地区砂防堰堤築造工事①土工工事②釜石市③未定④砂防堰堤1基⑤7月⑥受注者希望型⑦1億円以上5億円未満⑧ICT土工

▽尾崎白浜の沢(2)地区砂防堰堤築造工事①土工工事②釜石市③未定④砂防堰堤1基⑤7月⑥受注者希望型⑦1億円以上5億円未満⑧ICT土工

▽天神の沢(4)地区砂防堰堤築造工事①土工工事②釜石市③未定④砂防堰堤1基⑤11月⑥受注者希望型⑦1億円以上5億円未満⑧ICT土工

▽天神の沢(3)地区砂防堰堤築造工事①土工工事②釜石市③未定④砂防堰堤1基⑤11月⑥受注者希望型⑦1億円以上5億円未満⑧ICT土工

▽吉里吉里の沢(3)地区砂防堰堤築造工事①土工工事②大槌町③未定④砂防堰堤1基⑤8月⑥受注者希望型⑦5000万円以上1億円未満⑧ICT土工

▽尾崎白浜の沢(9)地区砂防堰堤築造工事①土工工事②釜石市③未定④砂防堰堤1基⑤8月⑥受注者希望型⑦1億円以上5億円未満⑧ICT土工

▽尾崎白浜の沢(4)地区砂防堰堤築造工事①土工工事②釜石市③未定④砂防堰堤1基⑤7月⑥受注者希望型⑦1億円以上5億円未満⑧ICT土工

▽佐須の沢地区砂防堰堤築造工事①土工工事②釜石市③未定④砂防堰堤1式⑤8月⑥受注者希望型⑦1億円以上5億円未満⑧ICT土工

▽尾崎白浜の沢(8)地区砂防堰堤築造工事①土工工事②釜石市③未定④砂防堰堤1基⑤8月⑥受注者希望型⑦1億円以上5億円未満⑧ICT土工

〈宮古土木センター〉

▽一般国道340号和井内～押角工区道路改良工事①土工工事②宮古市和井内～押角③未定④道路改良1式⑤7月⑥発注者指定型⑦1億円以上5億円未満⑧ICT土工

〈二戸土木センター〉

▽一般河川安比川筋門崎地区河川改良工事①護岸工事②二戸市浄法寺町門崎地内③未定④護岸工1式⑤6月⑥受注者希望型⑦5000万円以上1億円未満⑤付帯構造物設置工

▽一般河川安比川筋門崎地区河川改良(その2)工事①護岸工事②二戸市浄法寺町門崎地内③未定④護岸工1式⑤9月⑥発注者指定型⑦1億円以上5億円未満⑤付帯構造物設置工

▽一般河川安比川筋門崎地区河川改良(その3)工事①護岸工事②二戸市浄法寺町門崎地内③未定

④護岸工1式⑤9月⑥発注者指定型⑦1億円以上5億円未満⑤付帯構造物設置工

▽一般河川馬淵川筋河道掘削工事①土工工事②一戸町地内③未定④掘削工1式⑤10月⑥受注者希望型⑦2500万円未満⑧ICT土工

▽二級河川瀬月内川筋河道掘削工事①土工工事②九戸村地内③未定④掘削工1式⑤10月⑥受注者希望型⑦2500万円未満⑧ICT土工

▽二級河川瀬月内川筋河道掘削工事①土工工事②軽米町地内③未定④掘削工1式⑤10月⑥受注者希望型⑦2500万円未満⑧ICT土工

▽一般国道395号仁左平地区ほ

か舗装補修工事①舗装工事②二戸市仁左平地内ほか③150日④路面切削工1万5000㎡、アスファルト舗装工1万5000㎡、区画線工4万㎡⑤5月⑥受注者希望型⑦1億円以上5億円未満⑧ICT舗装工

▽一般国道340号軽米地区ほか舗装補修工事①舗装工事②軽米町軽米地内ほか③150日④路面切削工1万5000㎡、アスファルト舗装工1万5000㎡、区画線工4万㎡⑤5月⑥受注者希望型⑦1億円以上5億円未満⑧ICT舗装工

ニュースの提供は

☎019-623-8201 編集局まで

いわて防災学教室

災害から学び、災害に備える

地域の災害記録の保存

岩手大学地域防災研究センター特任助教 熊谷 誠

昨年度、筆者はこの記事欄(2020年7月8日付)で、令和元年台風19号(以下、台風19号)の避難事例の継続調査の結果について紹介した。その中では、市町村等の災害報告に残っていない短時間かつ小規模な災害が生じており、被災危険のある中での避難事例と避難経路の危険性についてお示しした。今回は、こういった市町村の記録に残らない地域限定的な災害についての記録や地域防災マップづくりについて紹介したい。

災害が予想される危険範囲を示す「ハザードマップ」や「防災マップ」(以下、「防災マップ」)については、お住まいの市町村からの配布で目にしている方達も多いだろう。これら「防災マップ」が示す危険範囲は、あくまでも過去の災害実績やシミュレーション等の予測に基づいたもので、実際には危険範囲を超えて災害が発生する場合や、表示のない個所で災害が発生することもある。以前、この欄で理工学部の松林先生も指摘されていた台風19号による「水の流れる坂道」(21年2月10日付)も、これら危険範囲表示のない個所で起きた小規模な災害にあたる。

筆者が台風後に、現地調査を行った釜石市の半島部や、宮古市田老町でも住民に災害の記憶がない個所で小規模な冠水・土砂流出等の災害が相次いでいた。そして、これら小規模な災害は災害発生後、早いものでは数時間から1日のうちに姿を消してしまう。道路の冠水は周囲の水が引けるとともに解消し、土砂の痕跡等も住民による復旧・清掃作業で片づけられる。そのため、これら災害の痕跡は記録が困難で、被害の情報としては残りにくいのである。しかし、前回の記事でも紹介したように、ごく小規模の災害でも、発生すると住民の避難行動を阻み、場合によっては落命の危険さえ生じさせてしまう。そこで、次に災害が発生する際に、こうした小規模な災害からの危険を回避するためにも、地域でこそ、こうした災害の経験・記録を残しておくことをお勧めしたい。

台風19号災害の後に、実際に、災害の振り返りによる記録づくりや地域防災マップづくりに取り組んだ地域がある。釜石市唐丹地区では、市の出先である公民館と自治会が協力して、市から作成・配布さ

れていた「洪水・土砂災害緊急避難地図」に、台風により地区で災害が発生した個所と状況説明を追加し、新たに地区内全戸に配布する取り組みをしていた。また、宮古市田老地区では、今後の水害対応時の参考とするため、宮古消防署田老分署と地元消防団が協力して、当日の時系列対応表の作成と田老地区管内の冠水・土砂災害発生個所を地図上での整理に取り組んでいた。

これら、地域での災害の振り返り記録や防災マップづくりでは、市町村が作成する「防災マップ」ではカバーしきれない、身近な範囲で実際に発生した災害の範囲や情報を記録することが可能であり、実際に災害が発生したという実績を、地域住民や次世代の住民に伝える情報源となる。マップづくりのための地図の用意が手間だと感じられる場合には、災害が収まってからの様子を写真に収めておいて、その痕跡写真等を自治会や公民館など、地域で共有しておくだけでも、将来的に地域内で防災マップづくりや防災対応を検討する際などの有力な情報となる。

実際に、スマートフォンが普及した現在では、地域住民が被災後の地域の様子を写真や動画で記録していて、それらの資料が災害復旧や災害査定時の証拠資料、研究資料としても役立つケースも増えてきている。

そして、最後に忘れずにお伝えしたいのが、こうした記録や写真等を撮影するために、被災危険のある個所に自ら近づくことがないように、注意していただきたいということである。災害時には被災の危険と隣り合わせでの防災・避難行動となる場合もあるので、こうした記録や写真撮影などに夢中になって被災してしまっては本末転倒である。そのため、この記事では、記録対象も「災害が収まってからの地域の様子」としてある。災害時には、くれぐれも自身や周りの方の身の安全を確保することを、何よりも優先していただくよう、最後に申し添えておきたい。

※いわて防災学教室のバックナンバーは、岩手大学地域防災研究センターのホームページ「公開情報」で閲覧できます。

体験談 A氏(50代)

5年前に、急性心筋梗塞になり、なんとか助かりました。検査で糖尿病だとわかり、食事療法やクスリでの療法を行っても、HbA1cが8.0%前後でした。知り合いの紹介で、山葡萄のエキスを試したら、3ヶ月程度で7.0%台、その後更に3ヶ月経過した頃には、7.0%を切ることができました。

●このような方にオススメです。

食事療法や運動療法、薬事療法を長年行っても、なかなかHbA1cが7.0%を切れない方。

※合併症予防基準:HbA1c7.0%未満

「黄金 山葡萄の極」

1000kgの山葡萄から成分を抽出し、1kgに濃縮したエキスを配合した特別なドリンクです。

ヤマブドウ健康倶楽部

お問合せ・資料請求

0120-983-088

www.goldenwildvine.biz

全自動型 無圧温水発生機

チップボイラー エコモス

木質チップをエネルギー源にCO₂を大幅削減

環境王国・岩手からCO₂削減のお手伝い

守ろう地球

活かそう資源

【高含水率チップ対応】

・ 燃焼不全の要因となることが多い高含水のチップにも対応。

『エコモス』は独自の燃焼構造により水分比50%の生チップも使用することが出来ます。(特許第4725712号)(水分比56.5%まで対応できます)

【安全かつ簡単】

・ 岩手県との共同開発による純国産品。

・ 各種センサー、温度制御等の安全設計。

・ 資格不要。タッチパネルで簡単操作。

・ タイマー運転で、人的コスト・労力を削減。

・ メンテナンスも24時間対応。

燃料チップ

操作モニター

【選べる5タイプ】

＜屋内型＞ WB-100 WB-200 WB-350 WB-500

＜屋外型＞ WB-100キュービックタイプ

キュービックタイプ

商品詳細・導入実績はホームページで!

オヤマダエンジ 検索

管工事・ボイラ・チップ焚温水ボイラ・圧力容器・機械器具設置ポンプ設置・ボイラ保守管理・水処理・清汚削・環境設備機器

オヤマダエンジニアリング

株式会社

〒020-0891 紫波郡矢巾町流通センター南1-5-17

TEL 019-638-1216 FAX 019-638-1931

HP <http://www.oyamada-eng.co.jp>

E-mail:web-mail@oyamada-eng.net

営業所:仙台・秋田